



After

●サンゴペンダント

リフォーム代金 173,600円
 地金の売却代金 -14,664円
 差引きトータル料金 158,936円

※地金売却代金は2016年2月12日時点のものです。
 ※ジュエリーと地金の買い取りのみは承っておりません。



Before

●サンゴカフス

甦るジュエリー ~Precious Story~ Vol.13

大切な思い出を受け継ぐジュエリーに
 宝石のプロが新たな輝きを与えてくれる

形を残して甦る、父が愛した珊瑚のカフス

1周忌を過ぎ、お父様の形見であるカフスを手に相談に訪れた仙台市在住のKさん。

「父はモダンで、銀座ナカヤでワイシャツを、英國屋で洋服を仕立てるほどおしゃれが好きで、それが似合う人でもありました。何かあるという日にはこのカフスをつけていたので、本当に気に入っていたのだと思います。」

昔からお父さん子だったというKさん。形見分けの際にカフスを選んだのは、父親がいつも身につけていたからだと思いを語る。

ゴールドのペンダントにしたいというKさんのリクエストを受けて、あれこれアイデアを出しながら佐藤会長が提案したのは、中央にひし形のモチーフを加えてメレダイヤをセッティングしたデザ

イン。モダンですっきりとした印象を与えるペンダントになった。

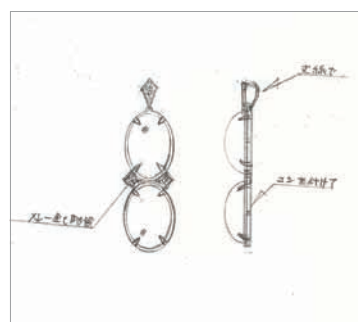
さらに石枠を2段階にしてサンゴが直接肌に触れないようにしたほか、重みのあるサンゴを支えるため、太めのチェーンを通せるようにパチカンを大きめに作るなど、つけ心地にも十分配慮した。

完成品を受け取ったKさんは、「存在感があつて素敵ですね。父のカフスが甦って本当に感謝しています。置いて眺めるよりも身につけたほうがきれいですよ」とペンダントを胸元に寄せて笑顔で見せてくれた。

「石枠からサンゴを外して全く違うデザインにすることも可能ですが、お父様との思い出をお聞きして、カフスのイメージが残るよう石枠を生かしたデザインをご提案させていただきました」と語

る佐藤会長。

ジュエリーのリフォームには、がらりとテイストが変わるデザインを提案することがあれば、元のイメージを残したデザインを提案することもできる。どんな場合でも、佐藤会長が大切にしているのは依頼主の思い。刻んだ歴史と持ち主の思いをしっかりと取り、新しい命を吹き込んでくれる。



今回のデザイン画

デザイナーでもある佐藤会長は一人ひとりの想いや好みをくみ取って、最適な方法やデザインを考えてくれる。「中には形見や希少な細工技術など、そのままお使いになるほうが良い場合もありますので、専門的な分析をしたうえでご提案させていただきます」。眠っているジュエリーがあるなら、信頼できる宝石のプロにおまかせしてみたい。



代表取締役会長 佐藤郁雄

東北工業大学電子工学科卒、米国宝石学会GIA G.G.、英国宝石学協会F.G.A.、米国宝石学会デザインコース卒、米国宝石学会パールコース卒。

「ジュエリーリフォーム無料相談会」(予約不要)

4月29日(金・祝)～5月8日(日)10:30～18:00

※当日はジュエリーをご持参下さい。

Event



インタージェム

住所/仙台市青葉区中央2-1-5 青葉21ビル7F(1F 三井のリハウス)
 TEL/022・222・7368(無料相談会以外の日は事前予約の上、ご来店下さい)
 営業時間/10:00～19:00 休/無休

フリーダイヤル 0120-529042
<http://www.intergem.jp>

※他のリフォームの実例はこちらからご覧ください。

